

目黒区美術館コレクション展 ミュージアムコンサート
加藤訓子〈ヴィブラフォン&マリンバ〉

Kuniko Kato Vibraphone & Marimba



音と形の間に立ち現れるもの

© Michiyuki Ohba



夜の美術館で、空間に響く音のつらなりを聴く

多和圭三 《無題》 1999年 鉄/4点組 各h.198.0、47.5×47.5cm 目黒区美術館蔵 photo: 山本 紘

会場 | 目黒区美術館 展示室 A
目黒区目黒 2-4-36 「目黒駅」から徒歩約 10 分

2025 10.30 〈木〉
19:00開演 (18:30開場)

Program

アルヴォ・ペルト／加藤訓子編 | アリーナのために
A. Pärt / arr. Kuniko | Für Alina (for vibraphone & crotales)

フランク・ドナトーニ | オマール
F. Donatoni | Omar (for solo vibraphone)

三善晃 | トルス III
A. Miyoshi | Torse III (for solo marimba)

J.S. バッハ |
無伴奏ヴァイオリンソナタ または 無伴奏チェロ組曲 より
J.S. Bach | from Cello suites / Sonatas for Solo Violin (for solo marimba)

チケット料金 | 自由席 2,500円

- * コンサート当日に限り、コンサートチケットのご提示で展覧会をご覧ください。
- * 展示室は 18:00 に一度閉室します。
- * コンサートの前後 30 分間 [18:30-19:00 / 20:00-20:30] は展示をご覧ください。
- * 休憩はありません。20:00 終演予定。

チケット取扱 |

めぐろパーシモンホールチケットセンター

TEL/窓口 03-5701-2904 (10:00-19:00) WEB



目黒区美術館 受付 (10:00-17:45) * 開館日は HP をご確認ください。

発売日 | ホール 9/16 (火) / 美術館 10/11 (土)

主催 | 公益財団法人目黒区芸術文化振興財団 お問い合わせ | めぐろパーシモンホール TEL.03-5701-2913

《展覧会について》

目黒区美術館コレクション展 新収蔵品を中心に＋清原啓子の銅版画

目黒区美術館では、日本の近代から現代に至る美術の流れを俯瞰できる体系的なコレクションを目指して作品収集を行っています。

〈コレクション展〉は、収蔵品をまとめて公開する機会であると同時に、収蔵品との新しい出会いの場となっています。

今回は、2023（令和5）年度に新たにコレクションに加わった現代美術の作品を中心に紹介します。また、特集展示として、当館が開館した1987（昭和62）年に31歳という若さで急逝した銅版画家・清原啓子の作品全30点を展覧します。

《ミュージアムコンサートについて》

めぐろパーシモンホールと目黒区美術館では毎年、展覧会の内容とリンクしたミュージアムコンサートを開催しています。

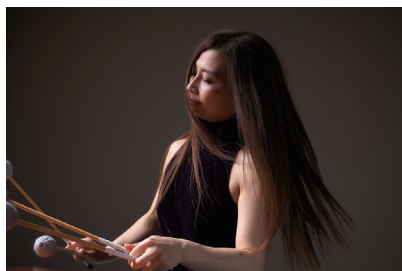
今回は夜の美術館の、多和圭三の鉄の作品《無題》（1999年）が並ぶ展示空間が会場となります。

出演するのは、バッハから現代作品まで幅広いレパートリーを誇り、演奏家としての実力と独創的な活動が世界からの高い評価を受けているパーカッショニスト・加藤訓子。

作品と展示室の壁・床・天井に、木と金属から成る鍵盤打楽器から生まれる音が拡散し、反射し、共鳴します。

《出演者プロフィール》

加藤 訓子〈パーカッション〉 Kuniko Kato, Percussion



© Michiyuki Ohba

桐朋学園大学研究科修了後、渡欧。ロッテルダム音楽院を cum laude を授与され首席で卒業した最初のパーカッショニスト。2011年スティーヴ・ライヒのカウンターポイント代表作を打楽器へ編曲したソロアルバム「kuniko plays reich」をスコットランドの世界的レーベル「LINN」より世界同時発売。以降リリースしたアルバムはいずれも世界で高い評価を受けている。2018年サントリーホールでの公演において第73回文化庁芸術祭優秀賞を受賞。また、若手演奏家育成を目的としたアーティストインキュベーションプログラム「inc.」を主宰、芸術監督として次世代人材育成へ尽力している。めぐろパーシモンホールにおいては、2021年「クセナキスと日本」、2022年「スティーヴ・ライヒプロジェクト」をプロデュース、また「inc.」のパーカッショニストたちと共に出演し、その取組と演奏が大きな反響を呼んだ。



寺崎百合子《Taylor Institution Library, Oxford》
2003年 黒色鉛筆・紙 57.0×45.0cm



清原啓子《魔都霧譚》
1987年 エッチング・紙 47.0×30.0cm（画寸）



村上友晴《無題（礼文）》
1986年 油彩、アクリル・紙 61.7×45.2cm



安原喜明《妬器花挿・種子の旅》
1967年 陶器 h.30.0, d.36.0cm

*作品はすべて目黒区美術館蔵

《展覧会情報》

目黒区美術館コレクション展 新収蔵品を中心に＋清原啓子の銅版画

2025 10.11（土）－ 11.16（日）

10:00～18:00（入館は17:30まで）月曜休館

*10.13（月祝）・11.3（月祝）は開館、10.14（火）・11.4（火）は休館

入場料 一般 700円、高校生・大学生・65歳以上 550円
中学生以下 無料

Access 目黒区美術館
東京都目黒区目黒 2-4-36 TEL.03-3714-1201
目黒駅から徒歩10分

ミュージアムコンサートに関するご注意

未就学児の入場はご遠慮ください。

一度お求めいただいたチケットは、変更・キャンセルできません。

駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

めぐろパーシモンホール公式 SNS



@meguropersimmonhall



@meguropersimmon



@meguropersimmonhall

主催 | 公益財団法人目黒区芸術文化振興財団
(めぐろパーシモンホール／目黒区美術館)